

講義コード	11C0126100	授業形態	講義	事前登録の有無	あり	担当教員		開講期	
科目名	社会保障論 1					神野 真敏		第 1 期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	本講義では、なぜ社会保障という制度が必要なのか、そもそも社会保障とはどのような制度なのかなど、実際のデータを用いつつ理論的に社会保障の重要性・問題点などを講義します。前半は主に社会保障の基盤である保険制度と年金制度について、後半はそれ以外の医療や介護、最後に海外の社会保障について講義します。								
到達目標	社会保障について経済学的な視点から現状を分析し、その存在意義と問題点を学生が理解し、学生が自らの言葉で説明できるようにする。								
授業外学修内容・授業外学修時間数	社会保障に分類される、医療・介護・年金、そして児童手当に関する記事に目を通し、知見を深めておいてください。講義した内容を毎回 1 時間程度復習してください。(合計60時間以上)								
授業計画	【第 1 回】 イントロダクションー前期ー 【第 2 回】 福祉原理と保険原理 【第 3 回】 慈愛心の限界 (1) 【第 4 回】 慈愛心の限界 (2) 【第 5 回】 分散と保険 【第 6 回】 リスクプレミアム (1) 【第 7 回】 リスクプレミアム (2) 【第 8 回】 社会保障制度を学ぶ上での経済学的基礎知識 【第 9 回】 公的年金制度の基本的な仕組み 【第 10 回】 国民年金 【第 11 回】 厚生年金 【第 12 回】 公的年金制度の運営方法と変遷 【第 13 回】 年金制度における賦課方式と積立方式 【第 14 回】 積み立て方式への移行 【第 15 回】 前半のまとめと授業評価								
成績評価の方法	期末テストのみにて評価します。								
フィードバックの内容	適宜理解度を測る調査を行い、そのフィードバックを授業内にて行います。								
教科書	『経済学で考える社会保障制度』安岡匡也(中央経済社)2017								
指定図書									
参考書	『社会保障の経済学』小塩隆士(日本評論社)2013、『財政学をつかむ』畑農他(有斐閣)2015								
教員からのお知らせ	社会保障の代表格である年金制度は保険制度です。保険とは何か、この点から講義を始めていきます。理論的な講義を行いますが、現実の数字にも目も向け、理解しやすく講義を行うつもりです。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									